

## 2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日  
東

上場会社名 大阪油化工業株式会社 上場取引所  
コード番号 4124 URL <https://www.osaka-yuka.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀田 哲平  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役業務部長 (氏名) 島田 嘉人 (TEL) 072-861-5322  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	677	△27.0	△20	—	△20	—	△25	—
2023年9月期第3四半期	928	6.5	113	△21.3	110	△24.6	70	△22.5

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 △25百万円( —%) 2023年9月期第3四半期 70百万円( △22.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	△24.54	—
2023年9月期第3四半期	68.55	68.47

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	1,806	1,690	93.6
2023年9月期	1,890	1,738	92.0

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 1,690百万円 2023年9月期 1,738百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	940	△23.9	△30	—	△30	—	△20	—	△19.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期3Q	1,073,500株	2023年9月期	1,073,500株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	29,406株	2023年9月期	38,306株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期3Q	1,039,644株	2023年9月期3Q	1,034,968株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2023年10月1日~2024年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、経済活動の正常化による個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復を続けております。しかしながら、国際情勢の不安定さが増しており、原材料・エネルギーコストの高止まりによる物価高、地政学リスクの拡大等により、先行きは依然として不透明な状況にあります。当社グループを取り巻く事業環境においては、半導体・電子材料関連の市況に一部持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は2023年11月9日に公表しました3か年中期経営計画(2024年9月期~2026年9月期)に基づき、

- ①計画的な設備更新による性能の維持向上
- ②輸出用商材の開発による海外展開の推進
- ③既存技術・ノウハウを活用した新規事業の創出

等の企業活動に取り組み、長期的な企業価値向上に努めております。

受託蒸留事業では、前期に生じた一部の主要顧客との取引の縮小に加え、半導体・電子材料向けの需要は未だ回復の途上であり、本格回復に至っておりません。また、プラント事業では、展示会への出展や広報活動等を通じて自社オリジナル装置の販路拡大に努めており、足元の引き合いは好調であるものの、案件自体が長期化する傾向にあります。以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、677,586千円(前年同期比27.0%減)となりました。利益面におきましては、全社的なコスト削減に努めたものの、減収による影響をカバーしきれず、営業損失は20,261千円(前第3四半期連結累計期間は営業利益113,416千円)、経常損失は20,251千円(前第3四半期連結累計期間は経常利益110,062千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は25,511千円(前第3四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純利益70,947千円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおりません。

#### (受託蒸留事業)

受託蒸留事業におきましては、医薬品・石油等に関連する蒸留案件を中心に安定的に推移したものの、前期に生じた一部の主要顧客との取引の縮小及び半導体・電子材料向けの落ち込みが大きく、受託蒸留事業の売上高は631,436千円(前年同期比24.6%減)、セグメント利益は203,156千円(前年同期比38.4%減)となりました。

#### (プラント事業)

プラント事業におきましては、蒸留装置・ろ過装置に関する足元の引き合いは好調であるものの、案件の後ろずれが発生したことにより、プラント事業の売上高は46,149千円(前年同期比49.2%減)、セグメント損失は37,847千円(前第3四半期連結累計期間はセグメント損失17,872千円)となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### ①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ83,946千円減少し、1,806,909千円となりました。

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ44,308千円減少し、1,007,046千円となりました。主な要因は、現金及び預金が72,710千円、未収還付法人税等が17,615千円減少し、受取手形、売掛金及び契約資産が39,444千円増加したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ39,638千円減少し、799,863千円となりました。主な要因は、建物及び構築物(純額)が15,302千円、機械装置及び運搬具(純額)が10,495千円減少したことによるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ35,802千円減少し、116,406千円となりました。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ35,815千円減少し、109,316千円となりました。主な要因は、賞与引当金が19,632千円、未払金が13,321千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ13千円増加し、7,089千円となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ48,144千円減少し、1,690,503千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当の支払いにより、利益剰余金が61,335千円減少し、自己株式処分の実施により、自己株式が13,190千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の連結業績予想につきましては、2024年7月11日付「2024年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	814,203	741,492
受取手形、売掛金及び契約資産	86,347	125,792
電子記録債権	9,382	6,621
商品及び製品	24,628	28,585
仕掛品	21,564	25,071
原材料及び貯蔵品	40,676	45,285
前払費用	23,311	23,947
未収還付法人税等	19,564	1,948
その他	11,675	8,300
流動資産合計	1,051,354	1,007,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	415,897	400,595
機械装置及び運搬具（純額）	152,701	142,206
土地	157,071	157,071
建設仮勘定	23,568	23,444
その他（純額）	43,741	36,610
有形固定資産合計	792,980	759,928
無形固定資産		
ソフトウェア	3,176	2,749
その他	429	429
無形固定資産合計	3,606	3,178
投資その他の資産		
長期前払費用	1,941	33
繰延税金資産	30,338	26,219
その他	10,634	10,502
投資その他の資産合計	42,914	36,755
固定資産合計	839,501	799,863
資産合計	1,890,856	1,806,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,480	9,355
未払費用	35,326	37,757
未払金	41,622	28,301
未払法人税等	2,902	157
未払消費税等	13,606	7,328
賞与引当金	25,488	5,856
預り金	13,319	20,091
その他	387	468
流動負債合計	145,132	109,316
固定負債		
資産除去債務	7,076	7,089
固定負債合計	7,076	7,089
負債合計	152,208	116,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	346,497	346,497
資本剰余金	313,039	313,039
利益剰余金	1,135,883	1,074,548
自己株式	△56,773	△43,582
株主資本合計	1,738,647	1,690,503
純資産合計	1,738,647	1,690,503
負債純資産合計	1,890,856	1,806,909

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	928,202	677,586
売上原価	500,175	409,331
売上総利益	428,027	268,254
販売費及び一般管理費	314,610	288,516
営業利益又は営業損失(△)	113,416	△20,261
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	14	8
確定拠出年金返還金	—	333
スクラップ売却収入	—	673
還付加算金	32	—
その他	7	242
営業外収益合計	54	1,257
営業外費用		
固定資産除却損	3,172	1,246
その他	235	—
営業外費用合計	3,408	1,246
経常利益又は経常損失(△)	110,062	△20,251
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	110,062	△20,251
法人税、住民税及び事業税	23,484	1,141
法人税等調整額	15,631	4,119
法人税等合計	39,115	5,260
四半期純利益又は四半期純損失(△)	70,947	△25,511
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	70,947	△25,511



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	70,947	△25,511
四半期包括利益	70,947	△25,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,947	△25,511
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	受託蒸留事業	プラント事業	合計		
売上高					
受託加工	631,355	—	631,355	—	631,355
研究開発支援	206,037	—	206,037	—	206,037
プラントサービス	—	90,809	90,809	—	90,809
顧客との契約から生じる収益	837,393	90,809	928,202	—	928,202
外部顧客への売上高	837,393	90,809	928,202	—	928,202
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	78,549	78,549	△78,549	—
計	837,393	169,358	1,006,752	△78,549	928,202
セグメント利益又は損失(△)	329,570	△17,872	311,697	△198,281	113,416

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額の△198,281千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△201,903千円、セグメント間取引消去3,622千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	受託蒸留事業	プラント事業	合計		
売上高					
受託加工	472,386	—	472,386	—	472,386
研究開発支援	159,050	—	159,050	—	159,050
プラントサービス	—	46,149	46,149	—	46,149
顧客との契約から生じる収益	631,436	46,149	677,586	—	677,586
外部顧客への売上高	631,436	46,149	677,586	—	677,586
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	56,922	56,922	△56,922	—
計	631,436	103,071	734,508	△56,922	677,586
セグメント利益又は損失(△)	203,156	△37,847	165,309	△185,571	△20,261

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額の△185,571千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△191,991千円、セグメント間取引消去6,420千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	95,765千円	67,537千円
のれんの償却額	5,799千円	—千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等の注記)」に記載のとおりであります。